

# 八尾市・ベルビュー市 姉妹都市提携50周年記念訪問



## 訪問の経緯

姉妹都市であるアメリカ合衆国ワシントン州ベルビュー市と八尾市とは、1969年に姉妹都市提携を行い、2019年で50周年を迎えました。



【団員】大松桂右市長や田中慎二市議会議員をはじめとする5名の行政関係者と6名の姉妹都市提携協会員で訪米  
【日程】2019年11月6日から11月9日の4日間(行政関係者)・11月6日から11月10日までの5日間(姉妹都市提携協会員)



シアトル・タコマ空港で歓迎のお出迎え

## 植樹式

八尾ガーデンにおいて植樹式が行われ楓の苗木を植樹



吾輩の八尾ガーデンの石碑

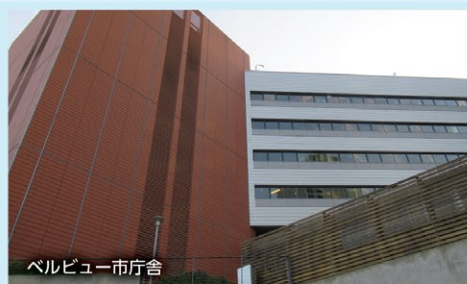


楓の植樹



リン・ロビンソン副市長と握手

植樹式には、リン・ロビンソン副市長(2018年4月八尾市制施行70周年記念式典出席のため来市)やコンラッド・リー議員(議員歴7期26年、2008年八尾市来市)、ジャニス・ザーン議員(2018年八尾市来市)、ブラッド・ミヤケ・シティーマネージャーも参加していただきました。



ベルビュー市庁舎

## 市内視察

ベルビュー市内の公園や市庁舎を視察し、街づくりや産業交流についての意見交換



ユニークな遊具がいっぱい



公園のベンチに設置された寄付プレート

市庁舎前には鉄道駅の建設工事が行われており、庁舎内は市民が見学しやすいように配慮がされていました。また視察した市内公園ではユニークな遊具がありました。



姉妹都市提携協会会長とダリル君、エバン君

## 高校視察

八尾市に交換学生として来た学生がスピーチ



ダリル君とエバン君のスピーチ

ベルビュー高校では、音楽やダンスによる歓迎会で迎えられました。歓迎会では、2019年の八尾市への交換学生(ダリル・ブラッツ君、エバン・ブラッツ君)と2018年の交換学生(ブレイク・オステム君)によるスピーチで始まりました。八尾市を訪れたときの思い出や学生同士の交流の思い出が語られ、とても感激しました。その後、バイオリン重奏、ギター重奏、日本文化のクラスの生徒による演奏が行われました。最後は、日本語を勉強している30人くらいのクラスで行われた、日本の文化と日本語を学ぶJIS(Japan in the school)というワシントン日米協会のプログラムを使った授業を見学しました。

## 姉妹都市提携50周年記念式典

ベルビュー市のメインストリートの一つに'YAO CITY DRIVE'という名誉称号の設置が決定

ジョン・シェルミニャック市長からは「1969年から続く両市の友好関係の50周年記念として、八尾ガーデンに隣接するメインストリートの一つに'YAO CITY DRIVE'(八尾市通り)という名誉称号を付けます。道路に設置するプレートのレプリカを贈ります。50周年の記念に是非八尾市に飾ってください。」というサプライズがありました。そして最後に両市で記念品を贈りあいました。



松本康代氏作成の陶芸作品「連」



贈呈された「八尾市通り」のプレート



今後の更なる交流を願い握手